

蓄電池のリサイクルについて

- ニッケル水素蓄電池はリサイクル可能な大切な資源です。貴重な資源を守るために廃棄しないで本蓄電池を購入いただいた販売店、当社指定の回収拠点に連絡してください。
- 蓄電池の取り外しは、販売店、保守契約店に依頼してください。取り外した蓄電池はコネクターに絶縁テープを貼り、端子部のショートを防止してください。
- 具体的な回収手順につきましては、下記へお願いします。
一般社団法人JBRC



Ni-MH

一般社団法人JBRCのホームページ
<http://www.jbrc.com>

Panasonic®

取扱説明書

密閉形ニッケル・水素蓄電池

品番 WU-EB220 / WU-EB400 / WU-EB700

仕様

製品品番	WU-EB220	WU-EB400	WU-EB700
公称電圧	24 V	24 V	24 V
公称容量	2200 mAh	4000 mAh	7000 mAh
充電電流	34 mA ~ 110 mA	73 mA ~ 220 mA	122 mA ~ 425 mA
寸法(最大値)	231 mm × 48 mm × 48 mm	235 mm × 48 mm × 94 mm	333 mm × 68 mm × 96 mm
質量	約 1.1 kg	約 2.2 kg	約 4.5 kg

蓄電池の交換について

ニッケル・カドミウム蓄電池をニッケル・水素蓄電池に交換する場合は下表の対応品番を選択してください。

ニッケル・カドミウム蓄電池		ニッケル・水素蓄電池
NCB-165A	→	WU-EB220
NCB-350	→	WU-EB400
NCB-600	→	WU-EB700

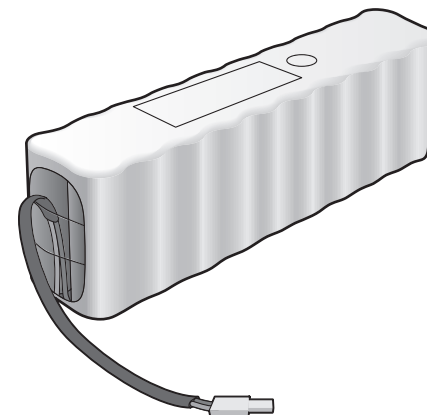


非常用放送設備でニッケル・水素蓄電池を使用する場合、以下のシステムで使用するときは所轄消防にご確認ください。

- 壁掛形非常用放送設備・・・WK-600シリーズ、WK-700シリーズ、WK-250、WK-EK100シリーズ(WK-EK100Aシリーズは除く)
- ラック形非常用放送設備・・・WL-5000シリーズ、WL-6000シリーズ、WL-7000シリーズ、WL-8000シリーズ(WL-8000Aシリーズは除く)

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号



イラストは
WU-EB700です。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

商品概要

本機は、非常用放送設備、または業務用放送設備で使用するニッケル・水素蓄電池(以下蓄電池)です。

付属品をご確認ください

取扱説明書(本書).....1部
「蓄電池使用開始表示」ラベル.....1枚

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

危険



禁止

**非常用放送設備および業務用放送設備専用の充電式電池です
指定の機器以外で使用しない**

液もれ・発熱・破裂の原因となります。

火への投入、加熱をしない

液もれ・発熱・破裂の原因となります。

分解・改造をしない

液もれ・発熱・破裂の原因となります。

コネクターの(+)と(-)を金属などでショートさせない

液もれ・発熱・破裂の原因となります。



指定の機器で充電してください

液もれ・発熱・破裂の原因となります。

警告



使用開始から4年を経過したら交換する

非常時に避難誘導放送が行えないおそれがあります。

交換は、販売店か保守契約店に依頼する

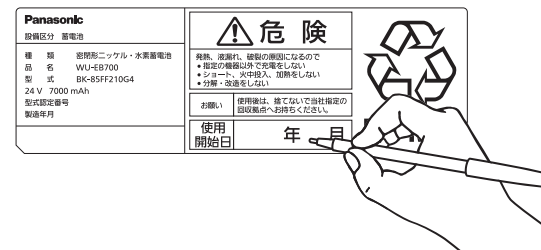
感電のおそれがあります。

使用上のお願い

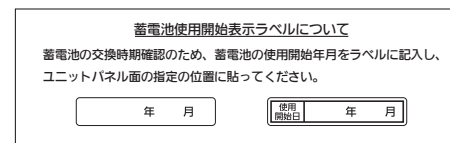
- **本蓄電池は屋内専用です。**
屋外での使用はできません。長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。
- **本蓄電池は、非常用放送設備、または業務用放送設備専用です。**
指定した機器以外では使用しないでください。
- 指定の機器で充電を行ってください。
- 本蓄電池は消耗品です。使用しなくても寿命があります。使用開始から4年を経過したら、蓄電池点検が正常であっても交換を行ってください。
- 日光、火などの過度の熱にさらされることのないようにしてください。
- 強い衝撃を与えたり、高温の場所での使用や放置したりしないでください。

設置のしかた

- **非常用放送設備、または業務用放送設備の工事説明書（または施工説明書）を必ずお読みの上、設置・接続してください。**
システム構成により、使用する蓄電池の種類や本数が異なります。
- 使用開始年月を本蓄電池のラベルに油性ペンなどで記入してください。



- 本蓄電池のコネクタは、根元まで差し込んで確実に結合していることを確認してください。
- 本蓄電池に付属の「蓄電池使用開始表示」ラベルに使用開始年月を記入し、非常用放送設備、または業務用放送設備のユニットパネル面の指定の位置に貼ってください。



- 設置直後は充電が十分でないため、蓄電池点検を行うと異常になることがあります。必ず24時間以上充電を行ってください。